

報道関係者各位

株式会社出前館
2021年11月22日

『出前館』、福岡県と連携、「見守りネットふくおか」の協定締結 ～高齢者が地域で安心できる暮らしをサポート～

日本最大級の出前サービス『出前館』（運営：株式会社出前館）は、福岡県（知事：服部 誠太郎）と2021年11月19日（金）より、高齢者が地域で安心して暮らせるようサポートする、「見守りネットふくおか」の協定を締結いたしました。

Demaecan



『出前館』では、デリバリーの注文が入った後、配達員がお客さまのご自宅や指定されたご住所に商品をお届けし、お客さまに商品を受け渡す業務があります。これらの日常業務を通じて、『出前館』は「見守りネットふくおか」との連携を図り、高齢者が地域で安心できる暮らしをサポートしてまいります。

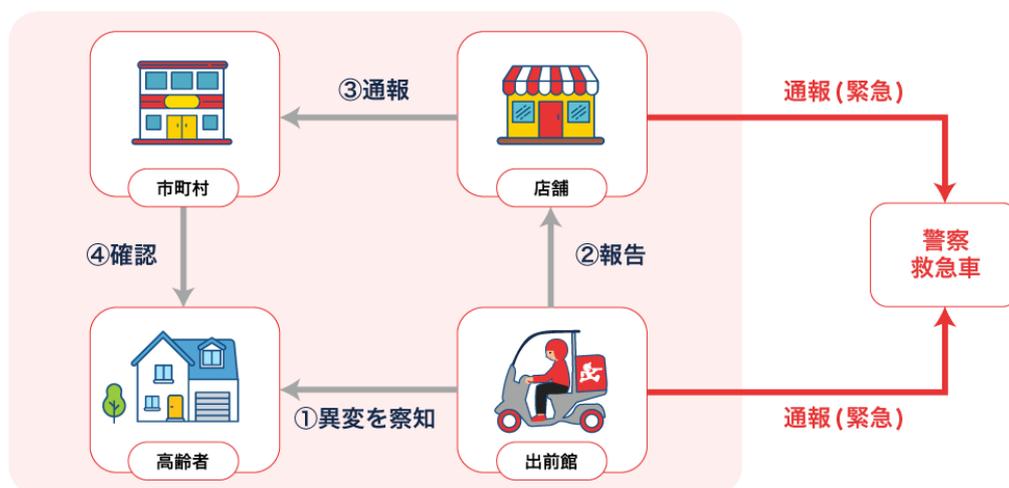
▼「見守りネットふくおか」とは

各家庭を訪問する機会が多い事業者が、日常業務を通じて、ひとり暮らし高齢者等の異変を察知した場合に市町村へ通報する活動

▼『出前館』の役割

配達員が業務中に高齢者の異変を察知した場合、配達拠点を通じて市町村への通報および警察や救急車への緊急連絡を実施

見守りネットふくおかの範囲



【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社出前館／広報担当：小宮・塩田・杉本 Mail:pr@demaecan.co.jp

株式会社出前館 代表取締役社長 藤井 英雄コメント

昨年はコロナの追い風を受けて、事業を拡大させ、自社の配達網を全国に通わせることができました。次のフェーズでは、今回の「見守りネットふくおか」の協定締結をはじめとして、地域経済に根差した取り組みを進めていきたいです。今後も福岡県と様々な部分で連携して、地域に愛される会社を目指していきます。

福岡県庁 知事 服部 誠太郎コメント

「見守りネットふくおか」の協定締結を『出前館』と締結することができ、大変嬉しく、心強く思っています。少子高齢化の進行により、高齢者夫婦の世帯、高齢者おひとりの世帯も増加しています。そのため、高齢者が孤立をせず、安全に安心して生活ができるよう、地域社会における見守り活動が重要であると考えています。「見守りネットふくおか」の活動を事業者の皆様のお力添えを賜って、さらにしっかりとしたものになるようにしていきます。



【『出前館』とは】

『出前館』は、アプリやサイトから簡単に注文でき、さまざまなシーンで活用可能な全国 47 都道府県に展開する国内最大級のデリバリーサービスです。サービスを開始以降、加盟店舗数は拡大し、現在 95,000 店舗以上になりました。フードデリバリーサービスとして始まった『出前館』は、昨今では日用品の配送など"ラストワンマイル"の領域までサービスを押し広げ、進化し続けています。今後、フードデリバリーを起点とし、ライフスタイルのさまざまなシーンにフィットするサービスを拡げていき、"テックカンパニー"として進んでまいります。(<https://demaecan.com/>)

【株式会社出前館 概要】

(コード番号：2484 東京証券取引所 JASDAQ 市場)
所在地：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5 丁目 27 番 5 号 リンクスエア新宿 11 階
代表者：代表取締役社長 藤井 英雄
WEB サイト：<https://corporate.demaecan.com/>
概要：日本最大級の出前サービス『出前館』の運営
資本金：161 億 1,342 万円（2020 年 8 月末現在）
設立年月日：1999 年 9 月 9 日

※本ニュースリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社出前館／広報担当：小宮・塩田・杉本 Mail:pr@demaecan.co.jp